



こどもチャレンジ講座

昨年度3月開催『プログラミング教室』より

今年度は6,8月に計画中です。お楽しみに♪

❖内容

- 16 募集 5・6月公民館講座
- 17 ご案内 小諸市文化センター施設利用方法
『俳句・短歌』（渚会／短歌新潮こもろ会）
- 18 『ぼくとわたしの作品』（野岸小学校）
募集 高濱虚子記念館 俳句講座

- 19 学びのまち こもろ出前講座
募集 小諸市民音楽祭
- 20 『人ひと』（小諸児童文学の会）
- 21 報告 第3回公民館関係者研修会
お知らせ 文化会館スケジュールなど

五月の声を聴くと、十二年前まで住んでいた豪雪地帯（上越）の春を思い出します。雪の多い年は、五月になっても庭には残雪があり、空を仰ぐと木々の芽吹き、それはこの地でしか味わえない至福の毎日でした。長い間雪に埋もれていた田畑が次第に姿を現し天水田のあちこちに嬉しさと喜びを現している村人たちを見ながら散歩すると、雪と戦ってひと冬を過ごせたという充実感を感じたものでした。そして、私自身は「炉の季節から」初風炉の季節を迎え「炉を閉じ風炉の灰づくり、床には「薫風自南来」の軸を掛け、雪消えの間から茶花を手折って花入れに挿し、亡き夫と一服を「一日閑一日福」の思いで楽しんだものでした。このように素敵な春を迎えると、来る日も来る日も灰色の空から降り落ちてくる雪をうらめしく思うこともありましたが、でも一面白の世界には心うばわれたのは私だけではなかったかと思えます。だから、雪国の人々は半年間雪の中で耐えられるのでしょね。雪国での生活はとても幸せでした。二十六年間の雪国での体験は、私の人生を彩ってくれました。無医村のこの地を選んでくれた夫に感謝です。小諸に越してから最近のは、あのころと比べて少雪となったようですが、でもやはり雪国の冬は厳しいと思います。

編集委員 柳沼 いつ子



5・6月公民館講座のご案内

小諸市文化センター 電話 23-8880 / FAX 25-2224
E-mail: bunka@city.komoro.nagano.jp



女性学級共催 一般公開講座

食育塾

～古典医学を基礎にした食養生～
百樹さんの話にはビックリ！がっぱい

- ◇開催日 5月23日(木)
- ◇開催時間 午前10時～12時
- ◇場所 第一講義室
- ◇定員 20名
- ◇参加費 無料
- ◆申込み期間 5月8日(水)～5月14日(火)



講師 中野百樹氏

こもろ女性の家 カラーコーディネートレッスン

色を学んでおしゃれになろう！

託児付き

- ◇開催日 6月18日・8月20日(火)
- ※パーソナルカラー診断別日(8月中旬)に実施(別途7,000円)
- ◇開催時間 午前10時～11時
- ◇場所 軽運動室
- ◇定員 10名
- ◇テキスト代 1,000円
- ◆申込み期間 5月21日(火)～5月31日(金)



こもろ女性の家 お料理教室

基本のフライパンパンと
フライパンで焼くアレンジパン

託児付き

- ◇開催日 6月13日(木)・26日(水)
- ◇開催時間 午前10時～12時
- ◇場所 料理教室
- ◇定員 12名
- ◇費用 各800円
- ◆申込み期間 5月17日(金)～5月23日(木)



はじめての方でも大丈夫

こもろ女性の家 医食同源講座【夏】

春夏秋冬、心と身体が喜ぶ食と健康

託児付き

- ◇開催日 6月11日(火)
- ◇開催時間 午前10時～11時30分
- ◇場所 視聴覚室
- ◇定員 20名
- ◇費用 無料
- ◆申込み期間 5月15日(水)～5月24日(金)
- ※計画予定 9/初【秋】、12/初【冬】、3/初【春】



講師 坂根剛氏

エクセル初級

「エクセル」とは、データをもとに計算を行う「表計算ソフト」。住所録や会計表、オリジナルカレンダーなどを作ります！

- ◇開催日 6月11・14・18・25・28日・7月2日(火・金)
- ◇時間 午前9時30分～11時30分
- ◇場所 図書学習室
- ◇定員 15名
- ◇テキスト代 1,296円
- ◆申込み期間 5月8日(水)～5月20日(月)



こもろ女性の家 ワンランクアップのメイク術

～紫外線カット！夏のスキンケアとメイク術～

託児付き

- ◇開催日 6月26日(水)／7月10日(水)
- ※2コースとも同じ内容です。どちらかお選びください。
- ◇時間 午前10時～12時
- ◇場所 会議室
- ◇定員 各8名
- ◇費用 1,000円
- ◆申込み期間 5月22日(水)～5月31日(金)



人権同和教育研修講座

～人権について正しい理解を深めてみませんか～

◇期日・内容 全4回(木)

期日	テーマ	◇対象	◇時間
6/6	外国人をとりまく人権	市内在住の方	午後7時～8時40分
6/13	人権感覚の育成		※初回の6/6のみ午後6時50～開講式
6/27	介護技能実習生への取組	◇受講料	無料
7/4	部落差別の歴史	◇場所	第一講義室
		◇定員	90名

《八十二文化財団教養講座》

金銀出入帳にみる

江戸時代中期農家の暮らしぶり(貳)

江戸中期、佐久地方の史料を用いて当時の農家の暮らしをひもとく講座です。

- ◇開催日 6月4・11・18日・7月2日(火)【全4回】
- ◇時間 午後1時30分～3時30分
- ◇場所 第一講義室
- ◇受講料 一般3,500円／八十二文化財団会員2,000円(4回分)
- ◆申込み期間 5月13日(月)～5月29日(水)



こどもチャレンジ講座

作って遊ぼう！工作×プログラミング！

未来工作ゼミのものづくりハカセたちと一緒に楽しくアソビを作ろう

- ◇開催日 6月9日(日)
- ◇開催時間 午前10時～12時
- ◇場所 第一講義室
- ◇定員 15組
- ◇材料費 1,500円
- ◆申込み期間 5月10日(金)～5月20日(月)



★対象★

小学校4年生以上



小諸市文化センターよりお知らせ

施設のご利用方法について

【小諸市文化センター】は、公民館・こもろ女性の家・文化会館・乙女湖体育館の4施設の総称です。生涯学習の充実や生活文化の向上のため、サークル活動や勉強の場としてご利用していただける施設です。

【開館時間】 文化会館・公民館・こもろ女性の家 … 9:00~22:00 / 乙女湖体育館 … 9:00~21:00

【休館日】 国民の祝日の翌日及び年末年始（文化会館は毎週月曜日も休館日）

【受付時間】 9:00~17:00

【受付開始日】

公民館・こもろ女性の家 … 使用希望日の2ヶ月前に当たる月の初日から

文化会館 … 使用希望日の1年前に当たる月の初日から

※練習室のみの使用は、使用希望日の40日前から

乙女湖体育館 … 使用希望日の6ヶ月前に当たる月の初日から

※月の初日が休館日及び土・日・祝日に当たる場合、その翌日が受付開始日となります。

※各施設の受付開始日午前8時40分に、窓口にて申込みの順番を決めるくじ引きを行います。その後、窓口・電話にて随時受け付けます。

【使用許可】

○原則として使用日の3日前までに所定手続きをし、使用料を納付していただいたのち、利用可能となります。

（文化会館は原則として使用日の40日前までに手続きをし、使用料を納付してください。）

○使用の時間区分、使用料及び付帯設備の使用料等、またご不明な点は下記までお問い合わせください。

小諸市文化センター ☎23-8880

● 蕾まだ固くあれども梅が枝に
春呼ぶ雨の雫の咲けり
柿沢 仁子

● 美しき女は仕草も美しく
笑顔も愛しくその姿追う
荻原 さち子

● 月見草空を仰いで独りごと
夕暮れ迫り人の恋しと
犬塚 怜予

● 空蟬を枝に止まらせふり返る
わが来し道の長かりし事
橋本 仁子

● 凍てつける如月の空際立てて
薄暮の中に鉄塔の見ゆ
成澤 綾子

● 伯父います慰霊堂へと穏しがる
山つみの風の木木を渡らう
田中 恵子

短歌

短歌新潮こもろ会

● 桜餅鉄瓶の湯が沸きました
大池 信子

● 雑木山枯ると言うは美しき
大澤 美佐子

● 思はざる二月礼者に爛熱く
岡部 芳子

● 受験子の内定に寿司頬ばれり
尾沼 せつ子

● 裸木と無駄を省きて暮しをり
木内 光子

● 如月の山に遊べる親子鹿
森田 幹子

俳句

渚会

『とびばこ六だん大せいこう』



ぼくは、図工のじゅぎょうで、はん画を作りました。体いくでやったとびばこをはん画にすることに決めました。

とびばこは、五だんをせいこうさせました。つぎに、六だんにしようせしました。でも六だんはとべませんでした。とぶためのポ

『れんしゅうしたなわとび』



わたしは、なわとびをやっているはん画を作りました。

なぜかというとうんどう会で一ばんがんなったのがなわとびだからです。

うんどう会でなわとびをやりました。わがは、前、後ろ、あやとび、こうさとび、二重とび、かけ



イントは、はやく走ってジャンプは前へとんで、線のところに手をつけて、おしてとぶことです。ポイントに気をつけながら、何ども何ども、何どもれんしゅうして、ようやくできるようになりました。とびばこ六だん大せいこう!!

今日は、七だんにしようせしました。六だんをせいこうさせた時のことを思い出してやってみました。けれど、ぜんぜんできませんでした。クラスには、八だんをできる友だちがいます。友だちのとんでいるところを、よく見ました。

その友だちを目ひように、八だ

足とび、かた足とびなどです。わたしは、このわざの中で、とくにごんばったのが二重とびです。何回も家や学校でれんしゅうしました。がんなった二重とびは、家で三十二回もできるようにしました。そのがんなった二重とびをはん画にしてみました。

はん画の作り方は、まず顔の形に切ったら、つぎに体の形に切ります。そしたら顔の形と体の形をのりではります。一ばんむすかしかったところは、なわとびをもつ手を作るところです。ゆびの方こうやなわのむきを作るのが大へんでした。

んをとべるようにがんばりたいです。にがてだったとびばこが、大きくなりました。ゆう気百パーセ



とびばこ 大好き!

ントで、がんなって八だんをせいこうせられるようにがんばりたいです。とびばこ大すき!

はん画をはじめて作ってみてすぐ上手にできたし、たのしくみんなとできたのでうれしかったです。



二重とびをしているわたし

※この作品は昨年度のものです

《高濱虚子記念館主催》『俳句講座』

- ◆時 間 午後1時～4時
- ◆講 師 山田 真砂年 氏
(俳誌「未来図」同人 逗子市在住)
- ◆会 場 市立小諸高濱虚子記念館 会議室
- ◆受講料 無料 ★初心者大歓迎
- ◆定 員 市民対象20名
- ◆申込み 5月1日(水)より受付
- ◇お問い合わせ先 市立小諸高濱虚子記念館 ☎26-3010

◆開催日程 (全6回 全て土曜日)

回	期 日
1	5月18日
2	7月20日
3	9月21日
4	11月16日
5	1月18日
6	3月21日



令和元年度 学びのまち・こもろ出前講座

皆様のご要望に応じて、市職員が講師になり、ご希望の会場に出向きます。地域の集会や研修会、勉強会等で活用してみるのはいかがでしょうか。講師派遣は無料です。

▼問い合わせ・申込み先
文化財・生涯学習課 文化財・生涯学習係 ☎22-1700

出前講座の申込みの流れ

※市内在住又は通勤・通学している
5人以上の団体の方に限ります

講座を計画

講座を選び、会場を確保してください。

3週間前までに
申込み

担当課と調整

受付後、文化財・生涯学習係が担当課と日時を調整します。

連絡

担当課と調整した結果を申込み者にお知らせします。

講座の開催

★今年度のおすすめ講座★

※詳細につきましてはホームページでも閲覧できます。



分野	講座名	内容
健康・福祉	地域包括ケアシステムとは？ — 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けるために — 【高齢福祉課】	小諸のまちで、これからどんな暮らしをしていけばいいのか、「地域包括ケアシステム」についてわかりやすくお伝えします！
子ども・教育	郷土の歴史 【文化財・生涯学習課】	私たちの暮らしている小諸のまちには現代に語り継がれるべき出来事がたくさんあります。改めて小諸の歴史を勉強してみたいかがでしょうか？
安心・安全	もしもの時に備えて(1) — 私たちのまちはわたしたちで守ろう — 【危機管理課】	「自分の安全は自分で守る」というのが防災対策の基本です。災害に備え、地域でどのような準備をしていったらよいかの講義です。
体験講座	ポールを使ったウォーキング — 運動不足解消に2本のポールで気軽に始められる全身運動 — 【スポーツ課】	ポールを使うことで、正しい姿勢で膝への負荷を軽減しながらウォーキングできます。運動不足解消のきっかけ作りとして講座を利用してみませんか？

《文化会館自主事業》

第32回

小諸市民音楽祭

参加団体募集！

- 開催日 令和元年 9月22日(日)
※開演時間は、出演団体数により決定
- 会場 小諸市文化会館ホール
- 出演資格 (1)小諸市に活動拠点があり、5人以上で構成されている団体で、出演も5人以上の団体
(2)1団体当たりおおむね10分以内の演奏(準備、片付けも含む)で、洋楽とする
- 参加申込み 5月14日(火)～6月13日(木)
- 運営方式 出演団体により「運営委員会」を組織し事業詳細を決定
※1団体、1名の運営委員を選出
- 問い合わせ先 小諸市文化センター ☎23-8880



音楽のまち・こもろ

— 感動を呼ぶ！音楽が小諸のまちに響き渡る —





「熱い気持ちが生んだ 小諸の遺産」

小諸児童文学の会

小林 小婦美さん（両神）
田中 邦 さん（六供）



みなさんは、『むかしの話
小諸の民話』という本をご存
じだろうか。「うちに一冊あ
る！」という方もいれば、
「何それ？初耳」という方も
いらっしゃるでしょう。出版
されたのは昭和60年11月30日。
現在は絶版になっています。
今回は、30年前の出版に関わ

られたお二人に、その当時のお話を聞くことができました。きっかけは、子どもたち

昭和46年、同じ年代の子どもをもつお母さんたちが図書館に集まり、結成したのが「母と子の童話を読む会」。皆が子どもや自分たちのことを話す場を求めています。そして、「TVの時代にどうしたら、本に親しんでくれるかいつも考えていたんです」（田中）。子どもたちへの想いも皆一緒でした。

昔話や童話の読み聞かせと創作を通して、子どもたちは本に親しみ大きくなり、気づいたら、会は十周年。次の活動について話し合いました。「小諸にも昔話がきつとある。お年寄りに話をきいてみよう！」そう決まりました。

『むかしの話 小諸の民話』とは…

小諸に伝わる伝説・民話を集めて（採話）、子どもでも読めるよう書き直した（再話）もの。
【牛にひかれて（布引）】
【乙女の泉（乙女）】
など43もの民話を収録。続編『続むかしの話』では新たに35編を収録。小学校や図書館で寄贈・販売され、小諸市民に親しまれてきた。

西へ東へ、山を越え

「今聞かないと、いずれ消えてしまう！」そんな想いで中継ぎの話者になろうと採話をはじめたのですが、小林さんはじめ会員には車を持たない人も多く、ノートを持って小諸の各地へ、昔話を尋ねに歩くことになりました。

「当時は、突っ走る力があつたんです（笑）。うちから布引山を越えていったこともあって、本当に大変でした。」（小林）

「お年寄りの方々は、温かく迎えてくれました。私たち自身、話を聞くのがとても楽しかったんです。」（田中）
63名から採話を終えたときには、3年が経っていました。



「わ」の会と皆さんと一緒に、お話を伺いました。

次は子どもたちでも読めるようにする作業（再話）です。とはいえ、プロではない会員たち。やり方がさっぱり分かりません。

そこで当時の坂の上小学校校長 沖浦悦夫先生に指導をお願いし、「起承転結を作ること」「心理描写より行動を描写すること」など再話の基本を指導していただいたそうです。



できあがった本を見て…

苦労してつくった再話の数々をみた沖浦先生の強いすすめで、信濃教育出版社 岡村三郎氏を紹介されます。本として出版することになりました。挿絵は、小林一仁、田中良則両氏に依頼。300冊刷ることに決めました。「売

れたら返す！」と夫にお金を借りました。岡村氏と何度も打合せを行い、ついに出来上がった本が届きます。

「山積みになって届いた本をみたときは、何とも言えませんでした。きつと感動していたのだと思います。」（小林）

小林さんも田中さんも、もともとは小諸の出身ではありません。

そんなお二人を含め、会の皆さんが小諸でお母さんになり、子どもたちのために始めた活動が、『むかしの話 小諸の民話』という小諸の遺産を生みました。

新たな元号【令和】にかわる清々しいこの時期に、改めて小諸の遺産に触れてみてはいかがでしょう。

5月18日(土)には、小諸図書館で、『むかしの話 小諸の民話』の朗読会（「わ」の会）が開催されます。是非ご参加ください。（詳細は22ページ）

第3回 公民館関係者研修会

2月22日(金)、各支館分館の館長や主事など120人程が参加した「平成30年度 第3回小諸市公民館関係者研修会」で氷分館、糠地分館、滝原分館、北大井支館が1年を通じて行った活動について発表しました。各支館・分館の取り組みをご紹介します。

【氷分館】

年間を通して区民旅行や花見、しめ縄作りなど多くの行事があるそうです。発表では区民同士の絆の強さや地元を愛する思いが伝わってきました。

区内にある「風穴」は、夏場でも内部は0度近く、昔は食料や氷の保存などに利用されていたそうです。昨年7月に開いた「風穴祭り」には、区内外から約400人が集まったそうです。

また、10年に1度、釈尊寺に2杯の「大わらじ」を奉納している様子を紹介した写真には、会場の参加者から驚きの声が上がっていました。



【糠地分館】

小学生の釣り大会や夏祭り敬老会、しめ縄作りなど特色ある行事が催されました。どの行事も関係者は大変だったそうですが、活動を通して区民が交流できる良い取り組みばかりだと感じました。

発表した中でも、「三方ヶ峰区民登山」は戦前から続いている行事で、毎年多くの皆さんが参加しているようでした。糠地区から山の頂上までは約4kmの道のり。今年も75人と大人数で、子どもが元気よく登る姿に大人が励まされたそうです。

【滝原分館】

年2回の公民館報の発行や支館マレットゴルフ大会参加及び長寿を祝う会などが行われました。

特に、11月の公民館祭りは秋晴れのなか盛大に催され、趣味・特技を生かした作品展「菊の園」の皆様のちぎり絵、区民のサークル(フラダンス、詩吟、踊り、大正琴)発表小学生の歌の発表、諸地区で活動している弁天一座の笑いを誘う公演もあり、大勢の方の有意義な交流ができました。

【北大井支館】

2年に1度の文化祭のほかソフトボールやマレットゴルフ、囲碁の大会などを行っていて、中には40回以上続いているものもあるそうです。

昨年度は研修会を初めて開き、平昌オリンピックのスピードスケート女子パシユート金メダリストの菊池彩花選手の父・毅彦さんを講師に招いたそうです。「物事を投げ出さず、やり遂げる」といった幼少期のしつけについて詳しく語ってもらい、参加者との意見交換も行いとても充実していたようでした。

編集委員

遠藤 武司
土屋 薫

— 編集後記 —

公民館報担当としての3年間で、小諸市には、地域を元気づける公民館活動があり、周りを明るくする沢山の皆さんがいることを知りました。これからも、地域を元気にする公民館報であってほしいと思います。ありがとうございました。(塩)

5月号の編集から事務局担当として参加させていただくことになりました。公民館報は、地域の編集委員さんの取材によって、市民の皆様の活動や情報を発信する場です。市全体に広く情報をお届けできればと思います。(浅)

小諸市文化会館 5月スケジュール

日時	開演	イベント名	主催者	問い合わせ先
5/26(日)	13:30	第103回定期演奏会	野沢北高等学校吹奏楽班	0267-62-0020
5/28(火)	13:30	J A 佐久浅間総代会	J A 佐久浅間	0267-68-1112
5/30(木)	10:00	芸術鑑賞会	小諸高等学校 小諸商業高等学校	0267-22-0216 (小諸高等学校)

文化センター 貸館受付開始日

【公民館・こもろ女性の家】 2019年7月利用予約 5月7日(火)
(貸出備品含む)
【乙女湖体育館】 2019年11月利用予約 5月7日(火)
【文化会館】 2020年5月利用予約 5月7日(火)